

β -ヒドロキノン包接化合物中の双極性ゲスト分子の配向秩序に関する平均場理論

今坂，智子

<https://doi.org/10.15017/458516>

出版情報：九州大学，2003，博士（工学），論文博士
バージョン：
権利関係：

目次

1 序論	4
1.1 研究の背景と目的	4
1.2 論文の構成	12
2 かご被占率 x が 1 の場合の配向相転移 : $\text{SO}_2\text{-Q}_\beta$	14
2.1 理論	14
2.1.1 低温相における結晶場	14
2.1.2 高温相における結晶場	19
2.1.3 平均場理論	19
2.2 計算結果	21
2.2.1 $\nu = 2$ の場合	21
2.2.2 $\nu = 3$ の場合	28
2.2.3 他の ν の場合	28
2.3 考察	33
2.4 要約と結論	34
3 かご被占率 x が配向相転移に及ぼす効果 : $\text{SO}_2\text{-Q}_\beta$ と $\text{D}_2\text{S}\text{-Q}_\beta$	36
3.1 理論	36
3.1.1 結晶場	36
3.1.2 希薄双極子系の平均場理論	38
3.2 結果と考察	42
3.2.1 $\text{SO}_2\text{-Q}_\beta$ の数値結果	42
3.2.2 $\text{D}_2\text{S}\text{-Q}_\beta$ の数値結果	42
3.2.3 古典力学計算と量子力学計算の比較	51
3.2.4 T_c の x 依存性の実験との比較	51
3.3 要約と結論	54
4 ホスト系の効果	57
4.1 ゲスト系とホスト系のカップリング	57
4.2 ホスト系の自由エネルギーの T_c への効果	59

4.3 要約と結論	62
謝辞	63
Appendix: 量子統計力学的計算	64
参考文献	71
図目次	75
表目次	77